

# JESCO 豊田PCB廃棄物処理 事業だより(No.137)

## 1. 地域協議会の開催

8月26日(水)に、豊田PCB処理事業所の周辺自治区の区長の皆様、豊田市から環境保全課長及び廃棄物対策課長等にご出席いただき、平成27年度地域協議会を開催しました。

地域協議会は、平成25年度にJESCO豊田PCB処理事業所周辺自治区の皆様への更なる情報公開の推進を目的に設置しました。豊田PCB処理事業所周辺自治区とは、樹木、三軒屋、広久手町、広久手、本地新田、深田山、土橋の7自治区です。



地域協議会では、JESCOから豊田事業のPCB処理の進捗状況、PCB廃棄物の地域間移動による処理状況、運転廃棄物の保管及び処理状況、PCB処理事業における安全対策の取り組み等について報告させていただきました。

その後、SD受入室(写真上)、非常用発電施設、リスクアセスメント活動掲示板(写真左)等を見学していただきました。

※SDについては次頁の「PCB処理事業紹介シリーズ 第16回」をご参照ください。

## 2. 情報システムの外部との接続再開について

当社情報システムにおいて、不正通信の痕跡を確認したため、6月16日以降、外部との情報システムを遮断しておりました。

この間にセキュリティ専門会社の協力を得て、不正通信に係る調査と情報システムの安全性の確認及び不正通信対策の強化等の対策を行ってまいりました。今般これらの対策を行うことができましたので、8月7日(金)に当社情報システムの外部との接続を再開しました。これにより電子メールの送受信についても再開しております。

なお、不正通信に関する調査結果では、PCB廃棄物の保管情報など、当社がお客様からお預かりしている個人情報等の流出は確認されませんでした。

また、当社では今回発生した不正通信を踏まえ、今後ともセキュリティ対策を強化することで、情報システムの健全性の維持に努めてまいります。

### 3. 防災訓練の実施



豊田PCB処理事業所では、4直による勤務体制のため、8月中に4回に分けて防災訓練を実施しました。

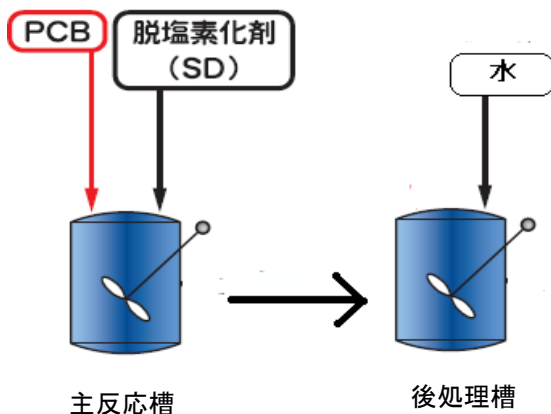
今回の訓練では、深夜の火災発生を想定し、少人数の夜勤者による初期消火での役割の確認や消火活動等を行い、併せて夜間の事故発生時における豊田市への緊急通報訓練を実施しました。

また、8月19日(水)にはJESCO、運転管理会社合同の避難訓練を実施し、終了後には豊田市消防本部予防課から講評をいただきました。

## PCB処理事業紹介シリーズ 第16回

今月はPCBの無害化処理を行うPCB脱塩素化分解設備をご紹介します。この設備ではPCB受入調整設備で塩素濃度を一定に調整したPCBを無害化します。

豊田PCB廃棄物処理施設のPCB無害化処理技術は脱塩素化分解法の一つである金属ナトリウム分散油脱塩素化法を採用しています。



### ◆金属ナトリウム分散油脱塩素化法の処理手順

- ① SDと絶縁油を主反応槽に入れます。
- ② PCB受入調整設備で塩素濃度を一定に調整したPCBを主反応槽の中にゆっくりと注入します。
- ③ 反応温度155℃で攪拌するとPCBとSD中の金属ナトリウムが化学反応を起こし、無害なビフェニル類と塩化ナトリウムに分解されます。
- ④ 脱塩素化処理が完了した後は、金属ナトリウムが残るため、後処理槽で水を添加することにより安定化させます。

SD: 鉍物油に金属ナトリウム微粒子を分散させた薬剤

金属ナトリウムはそのままでは空気中の水分と反応して発火の危険があるため、鉍物油中に混ぜて安定させています。



デジ丸

問い合わせ先

アザラシのピーちゃん



中間貯蔵・環境安全事業株式会社(JESCO)

豊田PCB処理事業所 電話:0565-25-3110 FAX:0565-24-0543

【豊田PCB処理事業HP】 <http://www.jesconet.co.jp/facility/toyota/index.html>